

<区分>

- ①当初の計画以上に進展している。
- ②おおむね順調に進展している。
- ③やや遅れている。
- ④遅れている。

13. 「12. 今後の研究の推進方策」欄について

本研究課題の今後の推進方策について、簡潔に記述すること。研究計画の変更あるいは研究を遂行する上での問題点があれば、その対応策なども記述すること。また、英語で記入しても差し支えない

本欄に記載している文章をデータベース化するため、記載に当たっては楷書で丁寧に行うこと。また、図、グラフ等文章化できないものについては、データベース化の際に支障をきたすので記載しないこと。

なお、以下の研究課題については、今後の推進方策について言及する必要はないが、「本研究課題は平成25年度が最終年度のため、記入しない。」などの理由を記入すること。

- (1) 研究計画の最終年度の研究課題または廃止となった研究課題
- (2) 翌年度、交付申請を辞退する研究課題
- (3) 最終年度前年度応募課題が採択された場合の基となった継続課題

14. 研究発表及び産業財産権の入力

<基本的な考え方>

- ・研究代表者・研究分担者だけでなく、連携研究者や研究協力者も含め、本研究課題に係る研究成果をすべて記入すること。
- ・本研究課題についての実績のみ記入すること。発表の日付にかかわらず、本研究課題の実績でないものは記入することはできない。
- ・研究発表に関してのみ、確定しているものについても記入して構わないが、その場合には、次年度の報告書で同じ内容を再度記入することはできない。

○研究発表および産業財産権の記載の可否（研究期間が平成24～26年度の者についての平成25年度研究実績報告書の例）

種類	可否	内定日 以前	平成24年度 (始点は内定日)	平成25年度 (当該年度)	平成26年度	平成27年度 以降
研究 発表 (注)	×	掲載 確定		掲載		
	○		掲載 確定	掲載	※前年度に掲載確定の状態では報告書に記載した場合は、 当該年度の報告書には記載不可。	
	○			掲載 確定	掲載	※当該年度で掲載確定の状態では報告書に記載した場合は、 翌年度の報告書には記載不可。
産業 財産 権	○			出願		
	×				出願	
	×		出願		取得	
	○		出願	取得		
	×	出願		取得		

(注) 図中の文言は、学会発表の場合には「発表」「発表確定」、図書の場合には「発行」「発行確定」と読み替える。

(1) 「13. 研究発表」欄について

当該年度内に、この研究で得られた研究成果を発表した雑誌論文、学会発表、図書についてすべて記入すること（合計欄には実績報告書に記載した総件数を記入すること。該当がない場合は必ず「0」を記入すること。）。研究成果の中に科研費以外の研究成果が含まれている場合であっても記入すること。

「雑誌論文」、「図書」については、掲載（発行）が確定していないもの、「学会発表」については、発表予定が確定していないものは記入しないこと。

①雑誌論文

「著者名（※１）」、「論文標題」、「雑誌名（大学の研究紀要等を含む。）」、「査読の有無」、「巻」、「発行年（西暦）」、「最初と最後の頁」及び「掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子）（※２）」を記入すること。

また、実績報告書作成時点で、まだ学術誌等は発刊されていないが、掲載が確定している場合には、「巻」及び「最初と最後の頁」には「印刷中」等を記入すること。

②学会発表

「発表者名（※１）」、「発表標題」、「学会等名」、「発表年月日」、「発表場所（可能な限り詳細に記入し、海外の場合は国名も記入すること。）」を記入すること。

招待講演の場合は、学会等名の次に「（招待講演）」と記入すること。

また、実績報告書作成時点で、学会等は開催されていないが、発表が確定している場合には、発表標題の次に「（発表確定）」と記入すること。

③図書

「著者名（※１）」、「出版社名」、「書名」、「発行年（西暦）」及び「総ページ数（共著の場合は最初と最後の頁を括弧内に記載）」を記入すること。

また、実績報告書作成時点で発行されていないが、発行が確定している場合には、「総ページ数」等が未定の場合には「印刷中」等を入力すること。

※１：原則全員入力すること。ただし、最大 20 名程度とし、以下は省略不可とする。

(a) 第一著者（学会発表の場合は発表代表者）

(b) 研究代表者、研究分担者、連携研究者、研究協力者

※２：電子ジャーナル等でページ数の表示がない場合は、「－」と入力すること。

DOI が付されないものについては「なし」にチェックをすること。

(2) 「14. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況」欄について

本研究課題に関連して得られた研究成果により、当該年度内に出願又は取得したすべての産業財産権（特許権、実用新案権、意匠権）について記入すること。発明者と権利者名が同一である場合には、権利者名の欄には、「同左」と記入すること。該当がない場合は必ず「0」を記入すること。なお、「取得済」については、研究期間内に出願し、当該年度に取得したものに限る。

15. 「15. 備考」欄について

研究者又は所属研究機関が作成した研究内容又は研究成果に関するwebページがある場合は、URLを記載すること。